

2016年10月24日

世界糖尿病デー（11月14日）に向けて、栄養バランスに配慮したお弁当を発売

国立国際医療研究センターとセブン-イレブン・ジャパンとの共同企画 糖尿病専門チームおすすめ『10種野菜の彩りプレート』を新発売！

～11月14日（月）よりお届けサービス「セブンミール」にて東京23区内限定発売～

株式会社セブン-イレブン・ジャパン（東京都、代表取締役社長：古屋 一樹）は、11月14日（月）より、お届けサービス「セブンミール」において東京23区限定で、国立国際医療研究センターの糖尿病専門チーム監修の『10種野菜の彩りプレート』510円（税込550円）を期間限定で発売いたします。また、同時に東京都新宿区のセブン-イレブン店舗（9月末現在100店舗）で店頭販売いたします。

本取り組みは、国立国際医療研究センターの医学博士中條大輔先生を中心とした糖尿病専門チームと、栄養バランスに配慮したお弁当を共同開発し販売するものです。本商品は、カロリー控えめな374kcal、野菜不足解消に野菜100g（生換算）使用したお弁当となっております。

セブン-イレブンでは、今後も安心・安全で美味しく、さらに健康に配慮した商品開発を通じて、お客様にとってより「近くて便利」なお店づくりを推進してまいります。

<商品概要>

『10種野菜の彩りプレート』 510円（税込 550円）

【雑穀ごはん】

・食物繊維が豊富で糖質の吸収を軽減する雑穀を使用

【鶏ムネ肉の

トマトソース和え】

・高タンパク・低カロリーで鶏ムネ肉にパプリカを加えたトマトソース



【白身魚フライの

タルタルソース】

・カロリー・ハーフマヨネーズでカロリーを低減
・白身魚の揚げ物で満足感アップ

【豆のコールスロー】

・味付けに粒マスタードを加えることで塩分を低減



世界糖尿病デーは、世界保健機関（WHO）が定めた国際デー。11月14日はインスリンの発見者フレデリック・バンティングの誕生日。当日は世界各地でブルーライトを灯す行事や糖尿病に関するイベントやシンポジウムなどが開催。



国立国際医療研究センターは、国立高度専門医療研究センター（ナショナルセンター）のひとつで、生活習慣病や糖尿病等の分野で日本を代表する研究・医療機関。

以上